

市川市議会議員

石原よしのり通信



市議会報告

○ 改選後、新体制で議会が始動

今年 4 月に行われた市議会議員選挙の結果、議員42名中13名が入れ替わり、若手や女性も増えてきました。今後、より活性化し市民に開かれた議会になることを期待します。

石原よしのりも、皆様のご支援のおかげで4期目の当選を果たさせていただきました。これからも、しっかり市民の声を市政に届け、着実に政策実現を図っていきます。またその活動や結果を今後も皆様にわかりやすくお知らせしてまいります。

○ 第二子以降の保育料が無料に

田中市長就任後の子ども支援策の第3弾として、10月から第二子以降の保育料が無料になります。上の子供の年齢に関係なく二人目以降の子どもが対象です。その結果、保育料を自己負担するのは、第一子の0歳から2歳までの間だけとなります。

市立小中学校の給食費完全無償化、子ども医療費助成の高校生までへの拡大とあわせ、子ども支援策のパッケージは全国に類を見ない充実したものとなります。「子どもたちの未来は市川の未来」との考えのもと、子どもを社会で支える体制を整えていきます。

○ 新副市長の就任が決まる

現在在籍している松丸副市長に加え、新たに総務省から本間和義氏が本市の副市長に外向してくることになりました。市川市政が一層強化され、未来に向けた政策実現が図られることを期待します。

「石原よしのり市政報告会」

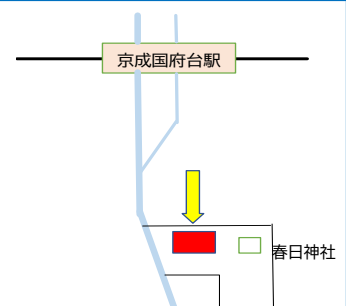
統一地方選挙と6月議会の報告、参加者で意見交換

日時： 7月16日（日）15:00～17:00

場所： 市川3丁目第1町会会館「ぱれっとハウス」

（京成国府台駅徒歩3分 春日神社内）

どなたでもお気軽にご参加ください。 入場無料です。



石原よしのり一般質問の主な項目

◎ 積極的、効果的な広報活動を行うよう要望

本市は給食費、医療費、保育料の無料化など、他市を抜き出る手厚い子ども支援体制を実現してきたのに、その事実はいまだ広く知られていません。メディアに取り上げられることも少なく、内外から十分な評価を得られていないことは残念です。タイムリーで積極的で効果的な広報活動を要望しました。

市川市は30代40代の子育て世代の市外への転出が多いことが指摘されています。全国に市川の子ども支援の姿勢が評価され、多くの子育て世代を引きつけることにつながることを望みます。市長からも今後、積極的な広報に取り組むとの考えが示されました。

◎ JR 本八幡駅北口の商業ビル(パティオビル)の耐震強度不足問題

震度6強の地震で倒壊の危険性が高い(IS 値 0.29)と診断されているパティオビルの耐震化対策が進んでいません。平成28年に市から改善要請が出されているにもかかわらず、対策がなされずに何年もたちました。

市はビルを所有する会社の一つに出資していることもあり、もし実際に地震が発生し市民の命にかかわる事態になった場合、重大な責任問題になります。この地区には再開発計画がありいずれ解体が想定されるとはいえ、耐震対策実施を先延ばしすることは許されません。市の直接的な関与で速やかな耐震対策の実現を実現するよう求め、市側も積極的な働きかけと支援を約束しました。一刻も早い問題解決を切望します。

石原よしのりプロフィール

- 1983年 東京大学卒業（農学部 森林、林業政策専攻）
- 1983年 王子製紙入社、27年間勤務。事業管理、経営企画、海外事業などを担当
- 1990年 米国 Wake Forest 大学大学院卒業（経営学修士 MBA）
- 2011年 市川市議会議員に当選、現在4期目



連絡先

〒272-0826 市川市真間 4-11-C202

TEL : 047-710-0958

FAX : 047-710-0959

メールアドレス : yoshinori.ishihara@gmail.com

ホームページアドレス : <http://ishihara-yoshinori.jp>

